

令和5年度 宇和島市保育所、認定こども園、幼稚園(公立)食事調査集計



6月に実施した、「令和5年度 育てよう！食べる力は生きる力 アンケート調査」の集計結果をご報告いたします。

●調査対象 令和5年6月現在の児童総数1,385人のうち、アンケート回収は769人分。(回収率55.5%)

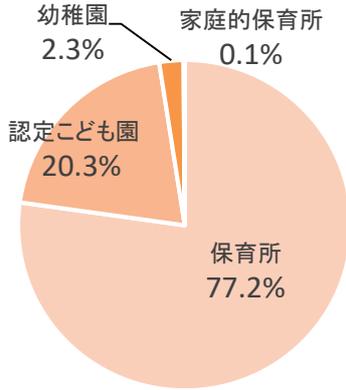
●調査方法 前年度までの紙配布から、マチコミメールにてアンケートフォーム送付に変更。

《各施設のアンケート回収率》 黒字:回収数 / 赤字:在籍園児数

施設名		0~1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	回収率
認定 こども園	市立 番城美德 認定こども園	2	3	15	13	15	48	63.2%
		8	6	18	22	22	76	
	市立 三間 認定こども園	7	6	14	7	8	42	47.2%
		15	20	17	17	20	89	
	私立 認定こども園 元気の泉	11	11	14	17	13	66	42.6%
		30	24	33	34	34	155	
保育所 (宇和島)	市立 高光保育園	0	1	1	4	3	9	90.0%
		1	1	1	4	3	10	
	市立 住吉保育園	1	1	5	5	5	17	37.0%
		6	6	9	10	15	46	
	市立 甘崎保育園	0	3	0	6	3	13	92.9%
		1	3	1	6	3	14	
市立 小池保育園	0	0	1	1	6	8	36.4%	
	1	4	3	2	12	22		
保育所 (吉田)	市立 吉田愛児園	6	4	3	6	4	23	41.8%
		12	10	8	12	13	55	
	市立 奥南保育園	0	2	2	2	8	14	82.4%
		0	5	2	2	8	17	
	市立 たちばな 保育園	3	0	4	2	0	9	32.1%
		6	3	6	8	5	28	
市立 玉津保育園	2	4	5	1	4	16	55.2%	
	3	6	8	5	7	29		
保育所 (三間)	市立 二名保育園	1	0	0	4	1	6	40.0%
		2	2	3	6	2	15	
保育所 (津島)	市立 岩松保育園	11	5	9	18	9	52	55.9%
		17	11	20	26	19	93	
	市立 嵐保育園	3	3	4	6	5	21	95.5%
		3	4	4	6	5	22	
	市立 北灘保育園	3	3	5	2	4	17	77.3%
		3	4	6	3	6	22	
家庭的 保育所	市立 日振島 保育所				1		1	100.0%
		0	0	0	1	0	1	
保育所 (宇和島)	私立 済美保育園	11	11	15	18	10	65	48.9%
		35	23	24	25	26	133	
	私立 立正保育園	15	15	7	12	11	60	46.2%
		32	24	24	25	25	130	
	私立 尾串保育園	16	15	19	20	21	91	74.6%
		28	16	26	26	26	122	
	私立 丸穂保育園	17	13	13	12	8	63	50.0%
		31	25	28	25	17	126	
私立 石丸保育園	16	8	15	8	16	63	60.6%	
	27	12	26	15	24	104		
私立 みゆき 保育園	7	7	13	10	9	46	80.7%	
	13	8	13	13	10	57		
幼稚園	市立 宇和津 幼稚園	0	0	1	4	2	8	88.9%
		0	0	1	6	2	9	
	市立 岩松幼稚園	0	0	2	4	4	10	100.0%
		0	0	2	4	4	10	
園名不明データ							3	
合計	アンケート回収数総計	132	115	167	183	169	769	55.5%
	入所児総計	274	217	283	303	308	1,385	

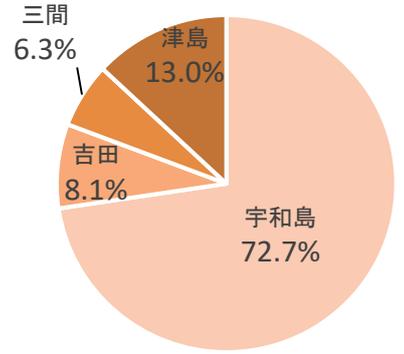
●入所施設

保育所	593
認定こども園	156
幼稚園	18
家庭的保育所	1
不明データ	1
計	769



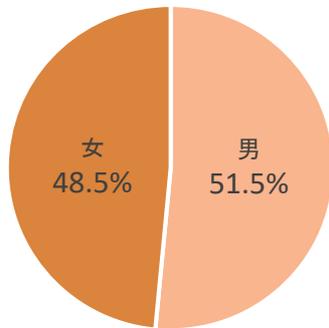
●地区別

宇和島	558
吉田	62
三間	48
津島	100
不明データ	1
計	769



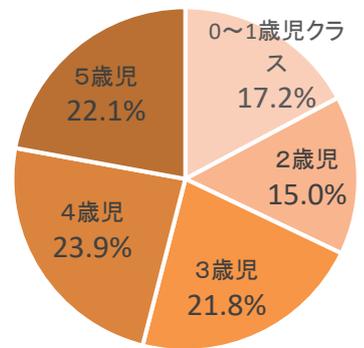
●性別

男	396
女	373
計	769



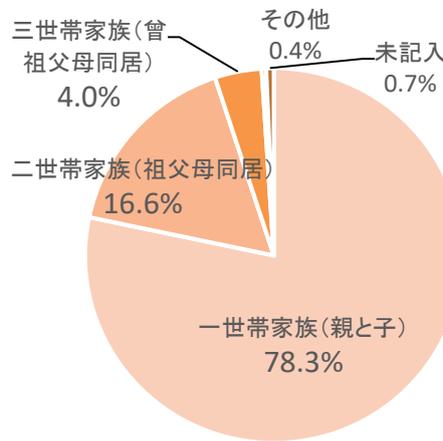
●年齢

0~1歳児クラス	132
2歳児クラス	115
3歳児クラス	168
4歳児クラス	184
5歳児クラス	170
計	769



●家族構成

一世帯家族(親と子)	602
二世帯家族(祖父母同居)	128
三世帯家族(曾祖父母同居)	31
その他	3
未記入	5
計	769



※その他の内訳

- ・曾祖父、祖父母、兄弟と同居
- ・二世帯+叔母と同居
- ・4世帯家族

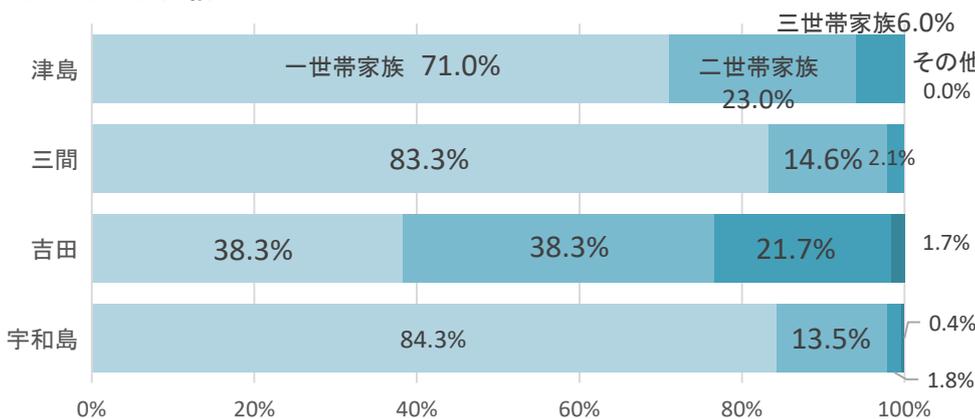
核家族は、「78.3%」で、
年々増加傾向です。

- R4年→78.3%
- R3年→76.1%
- R2年→75.1%
- R元年→73.3%

毎年、宇和島地区の核家族の割合が高くなっています。

吉田地区は、祖父母や曾祖父母との同居が多い様子がみられます。

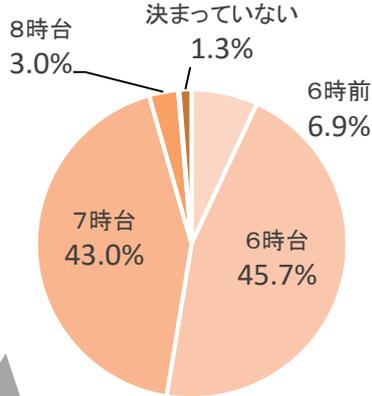
◎地区別の家族構成



Ⅱ 生活習慣について (2歳クラス以上 637人の回答)

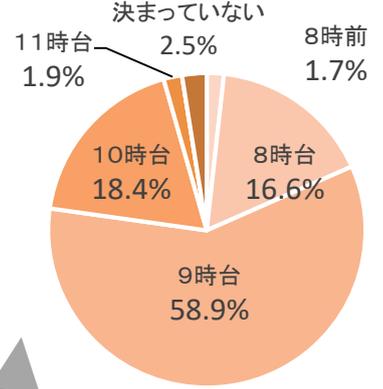
●起床時間(AM)

6時前	44
6時台	291
7時台	274
8時台	19
9時台	1
10時以降	0
決まっていない	8
計	637



●就寝時間(PM)

8時前	11
8時台	106
9時台	375
10時台	117
11時台	12
12時以降	0
決まっていない	16
未記入	0
計	637



AM7:00までに起床するのは「52.6%」で、**やや増加傾向。**

R4年→49.3%
R3年→50.3%
R2年→65.0%

H27年度乳幼児栄養調査結果(厚生労働省)
午前7時までの起床 平日46.5% 休日29.4%
※市は「52.6%」で国調査よりも**高い割合。**

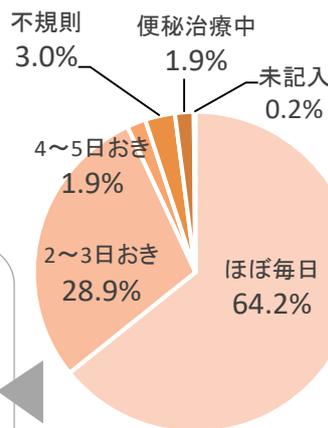
PM9:00までに就寝するのは「18.3%」で、**やや増加傾向。**

R4年→16.1%
R3年→15.4%

H27年度乳幼児栄養調査結果(厚生労働省)
午後9時までの就寝 平日28.2% 休日21.5%
※市は「18.3%」で国調査よりも**低い割合。**

●排便習慣

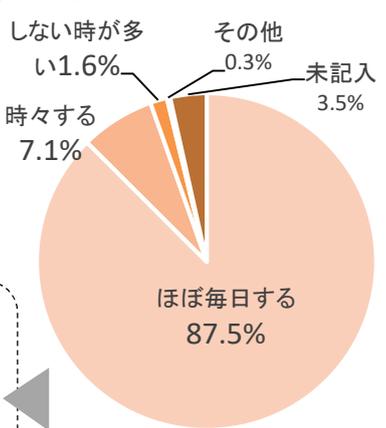
ほぼ毎日	409
2~3日おき	184
4~5日おき	12
不規則	19
便秘治療中	12
未記入	1
計	637



H27年度乳幼児栄養調査(厚生労働省)
ほぼ毎日排便「76.2%」
※市は「64.2%」で国調査よりも**低い割合。**

●夕食後(寝る前)の歯みがき

ほぼ毎日する	584
時々する	38
しない時が多い	14
その他	1
未記入	0
計	637



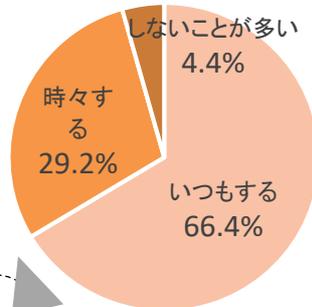
※その他の内容
必ず毎日→1人

夕食後、歯みがきをするのは「87.5%」で**昨年度と同じ。**
R4年→87.5%

Ⅲ 食意識やマナー (2歳クラス以上 637人の回答)

●食事前後のあいさつをしますか

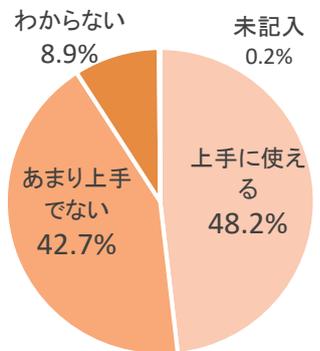
いつもする	423
時々する	186
しないことが多い	28
計	637



いつもあいさつをするのは「66.4%」で、**年々増加傾向。**
R4年→65.5%
R3年→64.0%
R2年→62.7%

●おはしを上手に使えますか

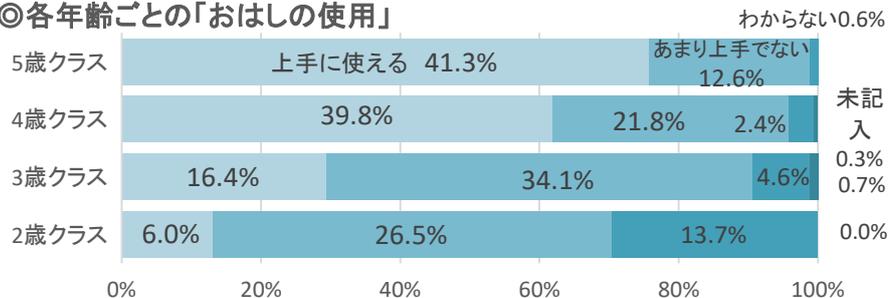
上手に使える	307
あまり上手でない	272
わからない	57
未記入	1
計	637



◎「わからない」の内容

	2歳クラス	3歳クラス	4歳クラス	5歳クラス
まだ使っていない	25	6	1	
補助箸で練習中	3	5	3	1
練習中	1	2	1	
フォークとスプーン	4		1	1
手づかみ食べがまだ多い		1	1	
そろそろ箸を使う予定	1			
計	34	14	7	2

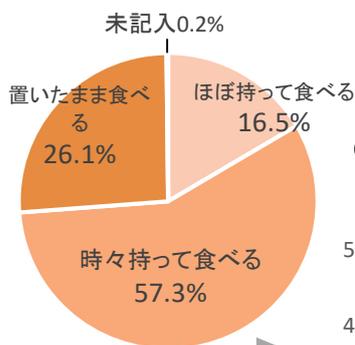
◎各年齢ごとの「おはしの使用」



5歳児クラスで「おはしが上手に使えない」のは「13.2%」。
※「わからない」を含む。

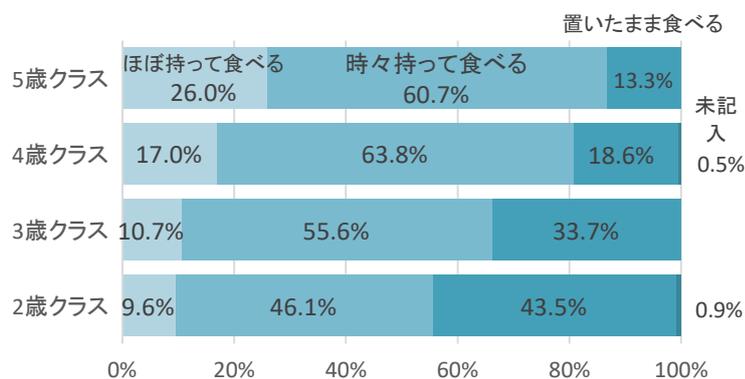
●食器を持って食べますか

ほぼ持って食べる	105
時々持って食べる	365
置いたまま食べる	166
未記入	1
計	637



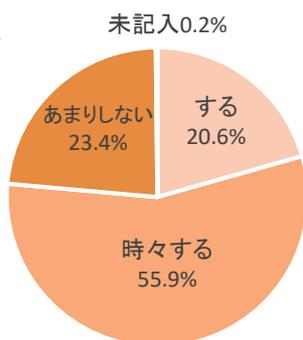
いつも食器を持って食べているのは「16.5%」。
5歳児クラスで「食器を持って食べる」のは3割弱。

◎各年齢ごとの「食器を持って食べるか」



●食事のお手伝いをしていますか

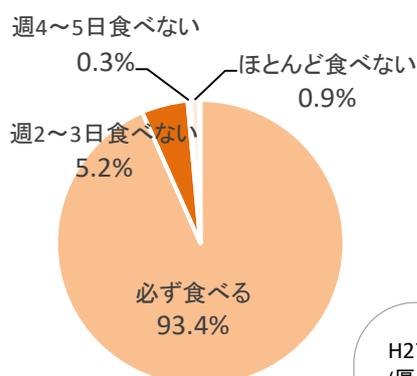
する	131
時々する	356
あまりしない	149
未記入	1
計	637



IV 食習慣 (2歳クラス以上 637人の回答)

●朝食を食べますか

必ず食べる	595
週2~3日食べない	33
週4~5日食べない	2
ほとんど食べない	6
全く食べない	1
未記入	0
計	637



朝食を欠食するのは「6.4%」で
昨年度と同じ。例年増加傾向。

R4年→6.4%
R3年→5.9%
R2年→5.5%

◎欠食する理由

- ・食べたくない(いらない)という
- ・食欲がない
- ・寝坊(眠たくて食べない)
- ・嫌がる
- ・眠たい時、遊びたい時に食べない
- ・気分による など

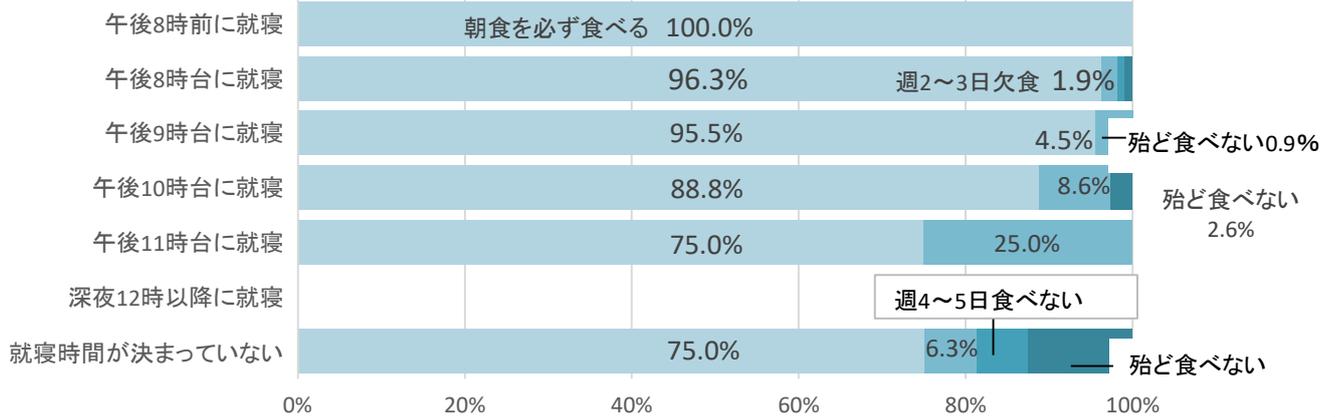


H27年度乳幼児栄養調査との比較
(厚生労働省)

「必ず食べる」
割合は、
国調査と同値

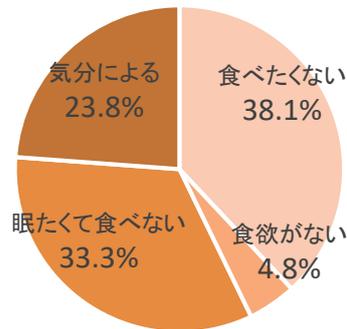
朝食摂取	宇和島市	国
必ず食べる	93.4%	93.3%
週2~3日食べない	5.2%	5.2%
週4~5日食べない	0.3%	0.3%
ほとんど食べない	0.9%	0.9%
全く食べない	0.0%	0.0%

◎就寝時間と朝食摂取



●欠食理由の割合

食べたくない	16
食欲がない	2
眠たくて食べない	14
気分による	10
計	42



「眠たくて食べない」子の就寝・起床時間の関連

【就寝時間】

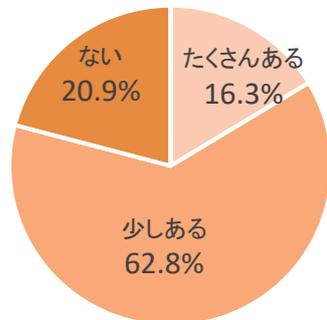
9時台3人、10時台6人、11時台2人、決まっていない3人

【起床時間】

6時台5人、7時台6人、8時台2人、決まっていない3人
→相関はみられなかった。子の性格や気分等の影響が強いと思うので環境や子の状態に応じて朝食を摂取を心がけて欲しい。

●好き嫌いがありますか

たくさんある	104
少しある	400
ない	133
未記入	0
計	637



8割弱に「好き嫌い」がある。

嫌いな食品 (504人の回答)

- ①野菜類 357人(71%)
- ②きのこ類 186人(37%)
- ③肉類 85人(17%)
- ④魚介類 77人(15%)
- ⑤乳類 39人(8%)

※「野菜類」が経年の調査で毎年トップ!

※嫌いな食品は、固さ(食感)や味、料理名の場合もあった。(固いもの、酸っぱいもの、南瓜煮 など)

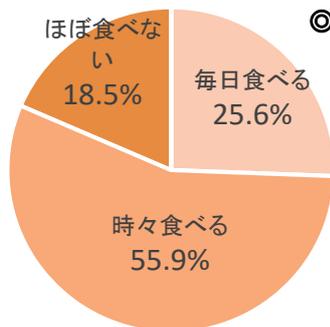
※「ご飯・果物・菓子類(あんこ等)」の割合が高かった。

〔集計方法〕

各食品類が、「嫌いな食品」に挙げられている場合をカウント。※重複回答あり

●夕食前におやつ(間食)を食べますか

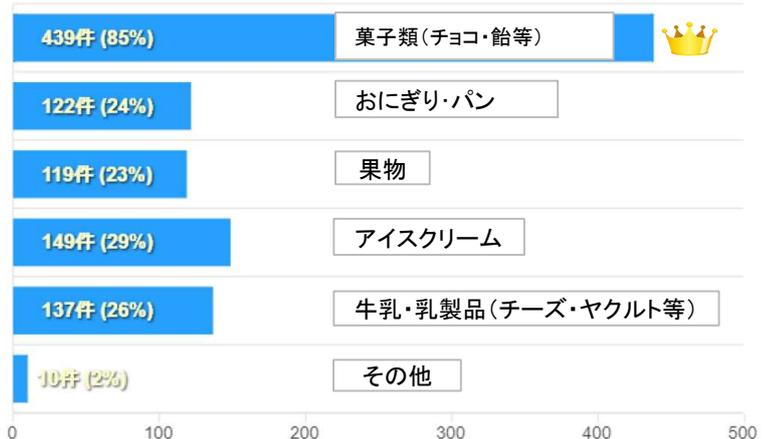
毎日食べる	163
時々食べる	356
ほぼ食べない	118
未記入	0
計	0



夕食前におやつを食べるのは「81.5%」で増加傾向。
R4年→73.5%

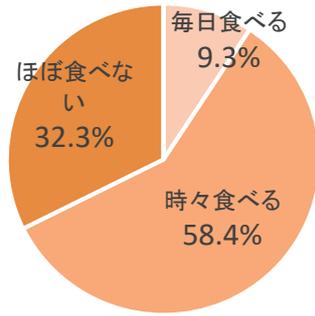
【その他】魚肉ソーセージ
インスタントラーメン
焼売・唐揚げ
ドライフルーツ・スルメイカ

◎菓子類の詳細(重複回答あ)



●夕食後におやつ(間食)を食べますか

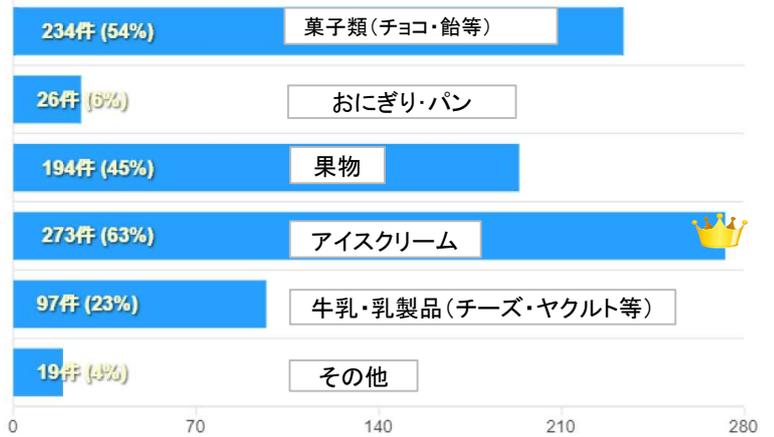
毎日食べる	59
時々食べる	372
ほぼ食べない	206
未記入	0
計	637



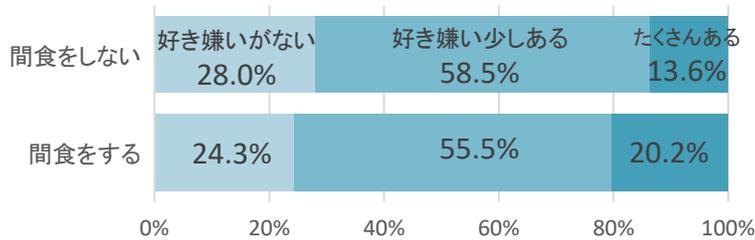
夕食後におやつを食べるのは「67.7%」で増加傾向。

【その他】
手作りおやつ
ジュース

◎菓子類の詳細(重複回答あり)



表①夕食前の間食と好き嫌い



不定期な間食の摂り方と「好き嫌い」の関連を、クロス集計を用いて考察。

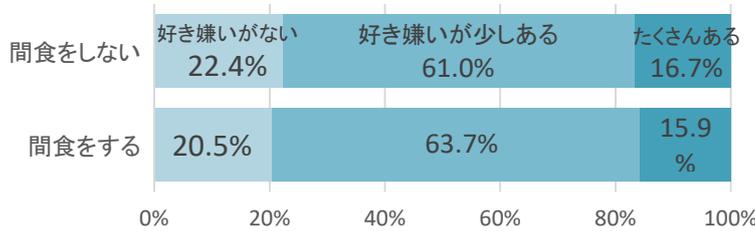
表①

「夕食前に間食をしない」方が、「好き嫌いがない」割合がやや高い。

表②

「夕食後に間食をしない」方が、「好き嫌いがない」割合がやや高い。

表②夕食後の間食と好き嫌い



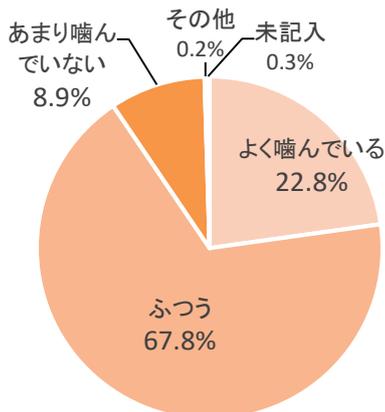
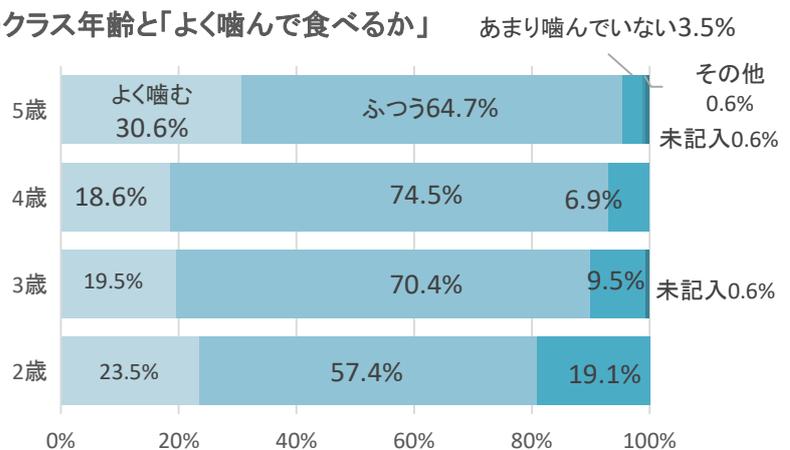
夕食前後の間食と好き嫌いは、あまり相関はみられなかった。

幼少期の環境等でその後の食生活スタイルは形成されやすいと言われている。好き嫌いには誰も少なからずあるものだが、少量でも食べられるような環境作りや工夫を少しでも行うことが大切と考えられる。

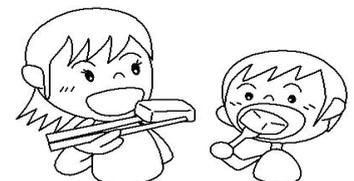
●よく噛んで食べていますか

よく噛んでいる	145
ふつう	432
あまり噛んでいない	57
その他	1
未記入	2
計	637

◎クラス年齢と「よく噛んで食べるか」

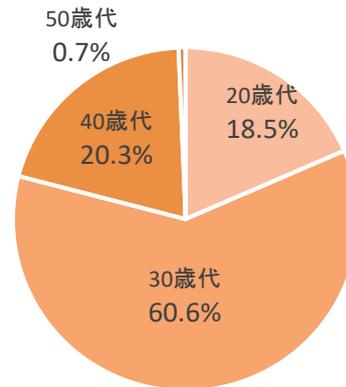


成長に伴い、咀嚼能力も発達する。しかし、「よく噛む」児童は、どの年齢においても3割以下。



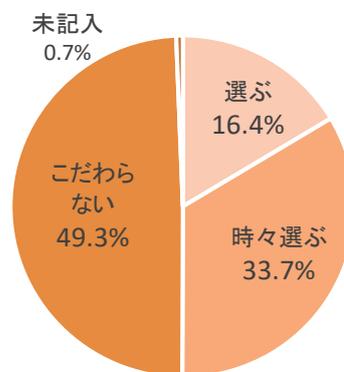
●回答者(年齢・性別)

	男	女	未記入	計
10歳代				0
20歳代	10	132		142
30歳代	24	442		466
40歳代	18	138		156
50歳代	3	2		5
未記入				0
計	55	714	0	769



●食材を選ぶ際、宇和島産を積極的に選んでいますか

選ぶ	126
時々選ぶ	259
こだわらない	379
未記入	5
計	769



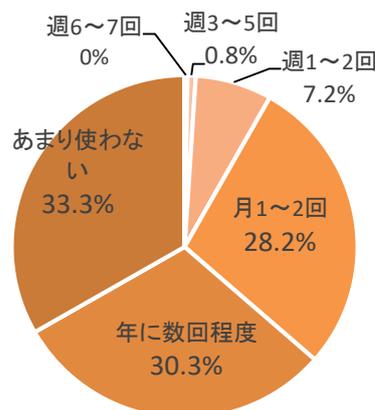
宇和島産を選ぶのは
「50.1%」で
昨年度よりも**やや増加**。

R4年→49.0%

●ご家庭の食事に鯛をどのくらい取り入れていますか

(刺身など、調理済食品を含む)

週6~7回	2
週3~5回	6
週1~2回	55
月1~2回	217
年に数回程度	233
あまり使わない	256
未記入	0
計	769



◎鯛を家庭の食事に使わない理由

(多い順)

- ①値段が高い(356人)
- ②料理・捌くのが苦手(243人)
- ③その他(86人)
- ④魚(鯛)が苦手(23人)

◎その他(抜粋)

- ・買ってまでは食べない。貰えば(手に入れば)食べる
- ・安かったら買う。安くて美味しい魚が他にもある。
- ・食べ飽きた。「商品」という認識。
- ・釣れたときに
- ・食べたいと思わない。
- ・残飯、骨が危険と感じる。
- ・特に理由はない。
- ・魚より肉。 など

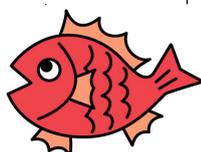
1週間に1回も鯛を用いないのは
「91.8%」

※例年と比べ**増加傾向**。

R4年→88.8%

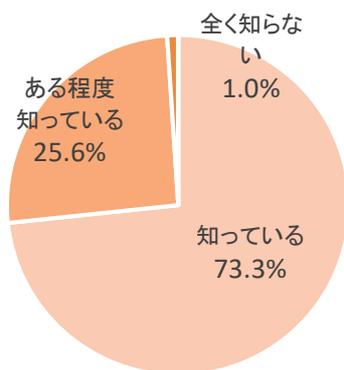
R3年→88.3%

理由として「高価」「料理・捌くのが苦手」が多く選ばれた一方で、海や水産関係の方が身近なためか、「他の安くて美味しい魚」を選んだり、「もらい物」の印象を持たれたりしている方が多かった。



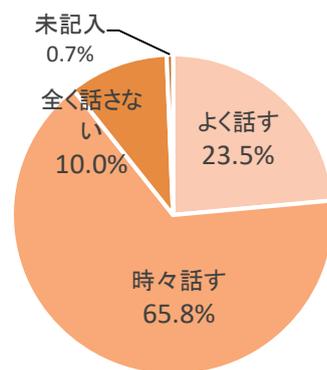
●「食品ロス」という問題を知っていますか

知っている	564
ある程度知っている	197
全く知らない	8
未記入	0
計	769

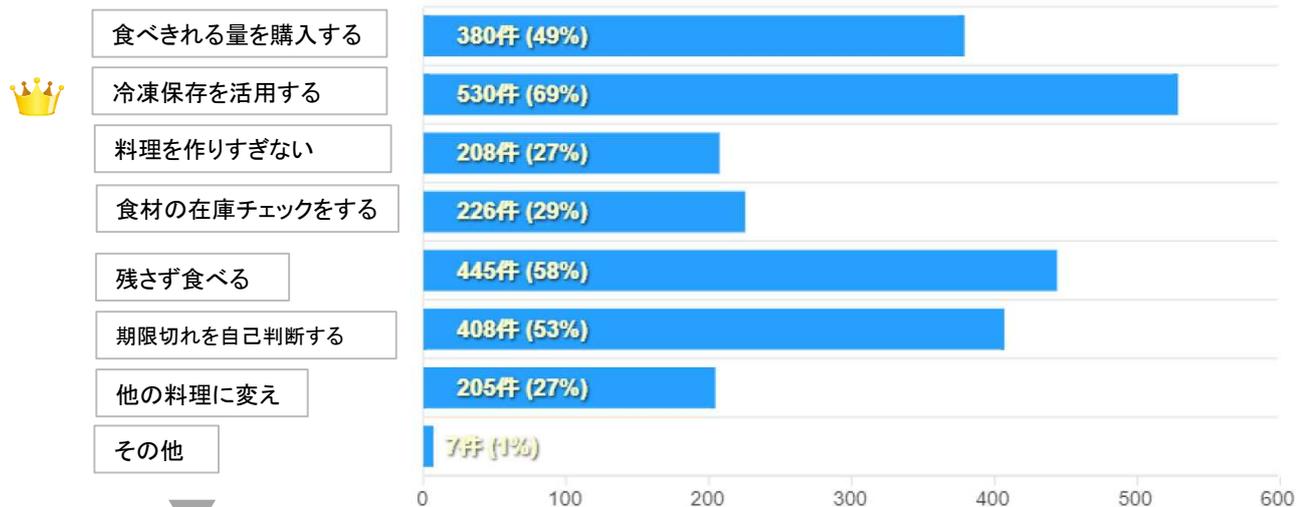


●「食べ物を大切にする・感謝する」等お子さんと話しますか

よく話す	181
時々話す	506
全く話さない	77
未記入	5
計	769



●ご家庭で食品ロスの削減に取り組んでいる事はありますか(複数回答可)



【その他】

- ・最小限の購入
- ・近所へお裾分け
- ・早めに火を通す

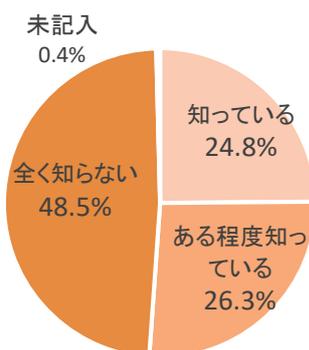
昨今、メディア等で取り上げられている影響が「食品ロス」の認知度は「99%」と高値で、「食品ロスの削減」のために、ほとんどの方が1項目から4~5項目取り組まれており、関心の高さが感じられた。
また、「食べ物の大切さ・感謝」等についてお子さんと話す家庭が「89.3%」だった。ぜひ、今後も引き続き「食」に対する関心を高め、食品ロス削減や食育に繋げてほしい。

●「フードドライブ」という取り組みを知っていますか

知っている	191
ある程度知っている	202
全く知らない	373
未記入	3
計	769

認知度は、「51.1%」。

※約半数の方が認知はされている。



フードドライブとは？

家庭で余っている食べきれない食品を持ち寄り、それを必要としている福祉団体・施設に寄付する活動です。こども食堂でも活用され、地域の子どもたちへの支援にもなります。

◎寄付いただきたい食品

(賞味期限が1ヶ月以上&未開封のもの)

- ・お米(白米、玄米、アルファ米)
- ・缶詰、レトルト、インスタント食品
- ・粉ミルク、離乳食、お菓子

